



「あなたの命を守るマイナ救急」
マイナ保険証の携行をお願いします



あなたの命を守る マイナ救急 実施中

マイナ救急とは・・・
救急隊員が傷病者のマイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナナンバーカード）を活用し、傷病者の医療情報等を閲覧する仕組みのことです。

★マイナナンバーカードを見せるだけで以下の情報が伝わります

あなたの
病歴

お薬の
処方歴

病院の
受診歴

・傷病者の説明負担が軽減されます
・より適切な処置が受けられます

マイナ救急の流れ

①傷病者が情報閲覧に同意する

②マイナナンバーカードを読み取る
※暗証番号の入力不要

③隊員が医療情報を閲覧する

④より適切な処置や搬送先医療機関の選定につながる

令和7年10月1日から
実証事業開始！



総務省消防庁ホームページ

FDMA
総務省消防庁×登米市消防本部

マイナナンバーカードのお問い合わせ
登米市市民生活部市民生活課
TEL：0220-58-2118

マイナ救急のお問い合わせ
登米市消防本部消防課
TEL：0220-22-1901

現在、国ではマイナ救急の取り組みが進められています。これに伴い、本市でも10月1日からマイナ救急の実証事業を開始します。

●**マイナ救急とは？**
傷病者のマイナ保険証（保険証として利用登録したマイナナンバーカード）を活用し、救急隊員が傷病者の正確な医療情報等を閲覧できるようになる仕組みです。

救急隊員がマイナ保険証をカードリーダーで読み取るこ

とで、過去に受診した病院や、処方された薬などの医療情報を閲覧します。閲覧した医療情報は、より適切な処置を受けるため、また救急隊が搬送する医療機関を選定するために活用します。

※あらかじめ、マイナナンバーカードを保険証として利用登録する必要があります。セブン銀行ATM、医療機関、スマートフォンやパソコンで利用登録ができます

※マイナ保険証を持っていな

い場合でも、これまでと同様の行政サービスを受けることができますので、ご安心ください

※詳細は、左記二次元コードから総務省消防庁ホームページをご覧ください

【問い合わせ】▼マイナナンバーカードについて
市民生活部市民生活課（戸籍係）
☎0220（58）2118

▼マイナ救急について
消防本部警防課（救急救助係）
☎0220（22）1901

Information 07 もしもの時にあなたの命を守る 「マイナ救急」実証事業を開始

教科に関する調査結果
各教科の平均正答率（％）と正答数（問）

●小学6年生

教科	国語（14問）		算数（16問）		理科（17問）	
	平均値	正答率	正答数	正答率	正答数	正答数
登米市	64	8.9	49	7.8	55	9.3
宮城県	65	9.1	55	8.8	55	9.4
全国	67	9.4	58	9.3	57	9.7

●中学3年生

教科	国語（14問）		数学（15問）		理科 平均 I R T スコア
	平均値	正答率	正答数	正答率	
登米市	51	7.2	36	5.4	471
宮城県	54	7.5	46	6.9	503
全国	54	7.6	48	7.2	503

※中学理科は文部科学省 C B T システムによるオンライン方式
※ I R T スコア＝各設問の正誤パターンの状況から学力を推察し500を基準とした得点

児童生徒質問紙調査（主な結果）

質問	小学生			中学生		
	登米市	宮城県	全国	登米市	宮城県	全国
先生は、よいところを認めてくれる	94.0	91.7	92.2	94.0	91.8	92.2
学校に行くのは楽しい	90.6	86.9	86.5	89.1	85.7	86.1
授業以外で平日に平均2時間以上勉強する	21.9	19.1	24.9	18.3	24.6	30.8
授業中に I C T 機器を活用している	61.5	55.1	46.7	68.0	66.2	53.2
自分の考えがうまく伝わるよう工夫している	74.5	73.5	68.6	71.1	69.8	63.0
分かった点、分からなかった点を見直し、次の学習につなげた	87.2	80.8	79.4	75.6	73.8	73.4

4月17日（中学校理科は14日～17日のうち1日）に、小学6年生と中学3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が実施されました。

●**調査事項**
▼小学校Ⅱ国語算数、理科▼中学校Ⅱ国語、数学、理科▼児童生徒質問紙調査Ⅱ学習意欲、学習方法や環境、生活面など

●**調査結果**
教科と児童生徒質問紙調査の結果は、左記の表のとおり

●**今後の改善方策**
市で策定した授業づくりの指針「登米市学習スタンダード」の活用を全ての学校でさらに進めるとともに、今年度の重点的取組である基礎的な学力の定着と活用する力の伸長を図り、主体的・対話的で深い学びにつながる「より分ける授業づくり」を推進します。また、各学校では、結果の分析と課題を把握し、具体的な指導場面を「授業」「家庭学習」などに設

定して指導改善に努めていくことで、学習の定着を図っていきます。今後も、市の全教職員が児童生徒の特性に応じた学びと、共に学ぶ共同的な学びを巧みに融合させ、一体的な充実を図ることで、児童生徒一人一人が基礎的・基本的な知識・技能を習得し、「分かる」「できる」「楽しさを実感できる」よう学力向上の取組を推進します。さらに、学び直しや家庭学習の充実につながるよう効果的な I C T の活用実践も進めます。

【問い合わせ】教育委員会教育部活き生き学校支援室（支援係）
☎0220（34）2546

Information 06 登米市過疎地域持続的発展計画（案）への 意見を募集

市では、令和8年度から12年度までを計画期間とする「登米市過疎地域持続的発展計画」を策定するため、10月14日（火）から意見を募集します。

【募集期間】10月14日（火）～11月14日（金）

【公表する資料】登米市過疎地域持続的発展計画（案）

【公表場所】まちづくり推進部まちづくり推進課（市役所迫庁舎2階）、各総合支所、各公民館、ふれあいセンター、市公式ホームページ

【提出方法】▶「登米市過疎地域持続的発展計画（案）に対する意見」と明記し、郵送、ファクシミリ、電子メールまたは持参のいずれかの方法で提出してください▶様式は自由です▶住所、氏名（団体などの場合は所在地、名称、代表者名）、電話番号を必ず記入してください

※電話では受け付けできません

【意見の取り扱い】「個人情報の保護に関する法律」に基づ

き適切に取り扱います。また、個別の回答はしませんが、意見の概要と意見に対する考え方を取りまとめた上、後日、市公式ホームページで公表します

※詳しくは、市公式ホームページをご覧ください

【提出先・問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課（まちづくり推進係）
〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220（22）2147
FAX0220（22）9164
✉machizukuri@city.tome.miyagi.jp

市公式ホームページ
「市民意見公募手続」





環境事業所だより

vol.13

市民の皆さんへ、環境事業所の仕事について、
シリーズで紹介しています



炭化肥料「タンピくん」を販売しています

衛生センターでは、炭化肥料「タンピくん」を製造販売しています。「タンピくん」は、し尿や浄化槽汚泥などを微生物を使って浄化処理し、およそ800℃の高温で焼き固めて作られた肥料です。高温で炭化・殺菌しているため、臭いがほとんどありません。リン酸が豊富に含まれており、実物野菜や花木類に特に効果があります。

【肥料成分】▶窒素2.5% ▶リン酸10.0% ▶カリウム0.5%

【販売価格】1袋（15kg）300円

【販売場所】衛生センター

【受付時間】午前8時30分～午後5時（土日、祝日、年末年始は休業）

【問い合わせ】環境事業所衛生センター
☎0220（58）2254

